

報道関係者各位

クロスポイントソリューション、エフセキュアとの協業で EDR 運用担当者向けの基礎トレーニング提供を開始

自社運用をするために最も基礎となる知識の学習、ツールを用いての基礎的な
フォレンジック演習、および実際のサイバー攻撃体験を行う 1 日～2 日間のトレーニング

2021 年 7 月 20 日
株式会社クロスポイントソリューション

ICT ソリューションの販売・導入およびセキュリティ運用サポートなどを手がけている株式会社クロスポイントソリューション（以下 CP-SOL）と、サイバーセキュリティ教育事業を中核とするグループの株式会社クロスポイントセキュリティジム（以下 CP-SG）は、フィンランドのセキュリティサービスプロバイダである F-Secure（以下、エフセキュア）との協業を通じて、日本国内で F-Secure Elements Endpoint Detection and Response (EDR) を自社で運用されるシステム担当者向け基礎トレーニングの提供を開始することを発表しました。

高度なサイバー脅威から企業・組織を守るためには、最高の技術と、人が持つ最新の専門知識の両方が必要です。そのためには、従来の『防御』だけではなく、侵害が発生した場合に企業が保有する数多くのエンドポイントに対し、マルウェアの感染や攻撃をいかに迅速に『検知』し、影響範囲の特定を基にした『対応』をおこなうかが極めて重要となります。しかしながら、独自のセキュリティ専任部門を設置できる企業は限られており、また、導入当初の EDR を自社のシステム担当者が運用するためには正確にリスクを判定するための事前トレーニングが必要になります。

CP-SG ではサイバーセキュリティ教育に精通したスタッフで運営される実環境を備えた専用アリーナを構えており、エフセキュア認定パートナーとして EDR 運用担当者向けに、サイバーセキュリティの概念やハッカーの視点から見たセキュリティの考え方など基礎的な座学をはじめ、EDR 管理コンソールの使い方やアラート通知からインシデント対応・分析の方法などを外部からのサイバー攻撃を実際に体験するシミュレーションも交えて、検知からインシデント対応を実践的に身につけていただく基礎トレーニングを提供することとなります。

■コース概要／トレーニング環境

座学・ハンズオンパート

【座学】

- ・サイバーセキュリティにまつわる基礎用語の解説
- ・ハッカーの視点から見たサイバーセキュリティの考え方
- ・ **MITRE ATT&CK概要**
- ・ **標的型攻撃で使われる具体的なTTP**
- ・ F-Secure EDRの説明
- ・ **EDRのアラートの具体例と分析方法**

【ハンズオン】

- ・ Sysinternalsの操作
- ・ F-Secure EDRを利用した、検知及び調査とフォレンジック



シナリオトレーニング

【体験学習】

- ・ F-Secure EDRを導入した疑似環境でサイバー攻撃シミュレーションを体験し、インシデント発生時の適応力が実践的に身につく、ユニークで効果の高いトレーニングです。



エフセキュアとの協業拡大にあたり、CP-SOL 代表取締役社長である上原恭夫は次のように述べています。「30 年以上にわたりサイバー・セキュリティの技術革新を牽引するエフセキュアと、弊社が提供する EDR マネージドサービスを主軸とした各種セキュリティサービスにおける協業を拡大できることを大変嬉しく思います。実体験を通じた脅威の検知・インシデント対応の基礎トレーニングのサービス提供開始により企業をサイバー脅威から保護することができ、より一層の安心・安全を提供できるものと確信しております。今後の両社のビジネスにおける更なる拡大発展を期待しています。」

CP-SOL による EDR トレーニングの提供開始にあたり、エフセキュア日本法人の B2B 部門カンントリーマネージャーである John Duley (ジョン・デューリー) 氏は次のように述べています。「サイバー攻撃が巧妙化／複雑化しているなか、セキュリティ対策をしていない企業は攻撃者にとっては格好のターゲットとなります。しかし、全ての企業がセキュリティ対策に多くの予算や人的リソースを割くことは不可能です。日本国内でセキュリティにおける豊富な実績と幅広い販売チャネルを持つクロスポイントソリューションが、弊社が提供する EDR のマネージドと基礎トレーニングをおこなうことで、企業にとってはセキュリティサービスの導入がより容易になるものと考えます。今回のトレーニングの提供開始が両社のパートナーシップを更に拡大させるものであることを嬉しく思います。」

クロスポイントソリューションについて

クロスポイントソリューションは 2007 年 4 月の設立以来、IT と人との新たな関係を創造するため、高いコンサルティング力を軸に、企業の ICT 環境の構築およびシステムサポート業務を中心に事業を展開。とくに情報セキュリティ基盤の構築や多言語によるシステムサポートなど企業が直面する課題の解決を積極的にサポートし、本社を東京都中央区に置いています。<https://www.cp-sol.co.jp/>

クロスポイントセキュリティジムについて

クロスポイントセキュリティジムは 2020 年 10 月の設立以来、セキュリティ人材不足が深刻な日本において、これまで CP-SOL で培ってきたインフラ構築者・運用者向け教育のノウハウ、セキュリティ運用現場における現場力と実践的でハイレベルなサイバーセキュリティ教育を融合した新たな HYBRID セキュリティ教育の提供により、セキュリティ人材の裾野拡大の一翼を担う企業として、東京都中央区に教育アリーナを置いています。<https://cp-sg.jp/index.php>

エフセキュアについて

1988 年の設立以来、F-Secure (エフセキュア) は 30 年以上にわたりサイバー・セキュリティの技術革新を牽引し、数千社の企業と数百万人のユーザを守ってきました。優れたセキュリティコンサルタント、数多くの受賞歴を誇るソフトウェア、進化し続ける革新的なセキュリティ対策に関する AI テクノロジー、そして「検知と対応」。これらの橋渡しをするのがエフセキュアです。エフセキュア製品はグローバルなトップクラスのチャネルパートナー、200 社以上のサービスプロバイダーを通じて販売されており、本社をフィンランド・ヘルシンキに、日本法人であるエフセキュア株式会社を東京都港区に置いています。https://www.f-secure.com/ja_JP/

【問い合わせ先】

■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先
株式会社クロスポイントソリューション

担当: マネージドセキュリティサービス事業部 河野

電話: 03-6280-3163(代表) Email: mss-pr@cp-sol.co.jp